

大項目		自己評価			課題と改善案
中項目	細目	評価の視点	H26目標値	結果・所見	
1.使命と計画					
①中長期計画					
A. 目標と計画・重点事業の構築、事業への活用	<ul style="list-style-type: none"> 目標の設定と具体的計画・重点事業の構築 事業への活用状況 	中長期計画の策定と遂行	全職員の共通理解を図りながら、事業計画を構築し、事業を実施している。	継続実施	【課題】 博物館運営の充実と諸経費の確保 【改善案】 少人数、少ない予算で博物館事業を実施しなければならないことから、全職員の共通理解を図り、学芸課と庶務課が協働しながら運営していく。
有識者所見		<ul style="list-style-type: none"> 改善案に沿って実施してください。引き続き予算確保に努めてください。【戸枝】 取組姿勢が素晴らしい。他館の見本となるよう、今後がんばってほしい。【村井】 			
②評価の実施					
A. 評価の実施と結果の反映	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価及び外部評価の実施状況 P.D.C.A.サイクルへの反映状況 	自己評価及び外部評価の実施と評価結果の反映	<ul style="list-style-type: none"> 各部署において自己評価を行い、有識者による外部評価を受けている。 評価の結果を基に、事業活動や業務運営に反映させている。 	継続実施	【課題】 特になし。 【改善案】
有識者所見		<ul style="list-style-type: none"> 継続してください。【戸枝】 取組姿勢が素晴らしい。他館の見本となるよう、今後がんばってほしい。【村井】 			
2.組織と運営等					
①組織・人員					
A. 職員研修	<ul style="list-style-type: none"> 研修への参加体制の整備状況 参加状況(種類・件数・人数) 	前年度並みの参加件数	<ul style="list-style-type: none"> 当館の事業に支障のない範囲で、可能な限り積極的に参加している。 ・5件(1件増) 10人(6人増) <内訳> 関東地区博物館協会研究会:2件 7人 千葉県博物館協会研修会:1件 1人 千葉県博物館協会調査研究委員会研究報告会:1件 1人 千葉県美術館・博物館等職員研修会:1件 1人 	前年度並みの参加件数	【課題】特になし。 【改善案】
有識者所見		<ul style="list-style-type: none"> 結果所見のとおり、事業と研修を調整して、その内容は共有してください。【戸枝】 			
②県民ニーズに則した運営					
A. 利用者数	<ul style="list-style-type: none"> 当該年度の利用者数 前年度比較による傾向 	前年度を上回る入館者数	<ul style="list-style-type: none"> 入館者数 103,056人 個人 98,630人 一般 77,238人 高大生 541人 中学生以下 20,851人 団体 4,426人(117団体) <平成25年度> 入館者数 98,376人 個人 93,520人 一般 72,693人 高大生 520人 中学生以下 20,307人 団体 4,856人(123団体) 	前年度を上回る入館者数	【課題】 特になし。 【改善案】
B. 利用者満足度・ニーズ等マーケティング調査、結果の反映	<ul style="list-style-type: none"> 実施方法と結果 結果の事業への反映状況 	利用者の満足度などに関する調査の実施	<ul style="list-style-type: none"> 実施方法と結果 アンケート調査を実施し、満足度については意見・要望等の欄を設け、具体的に当館の良いところや、改善して欲しいところを聴取している。その結果、受付職員の対応が良いという意見が多かった。 ・結果の反映 来館者の意見・要望に対する回答を掲示し、改善可能なものは速やかに対処している。 	継続実施	【課題】 特になし。 【改善案】
有識者所見		<ul style="list-style-type: none"> 目標値に向かい努力してください。入館者の属性分析を広報につなげてください。【戸枝】 			

大項目		自己評価			課題と改善案
中項目		H26目標値	結果・所見	H27目標値	
細目	評価の視点				
3.施設・設備					
①アメニティーの向上					
A. バリアフリー	・バリアフリー対策の実施状況	バリアフリー対策の実施	エレベーター、スロープ、車イス、ベビーカー、車イス用トイレを設置している。また、館内やホームページにバリアフリーの設置箇所を位置図で表示している。	継続実施	【課題】 特になし。 【改善案】
B. アクセス	・交通機関(含誘致)と駐車場の状況 ・アクセス案内の状況	アクセス案内の実施	バス(3系統)の運行、駐車場(100台)の完備、案内表示の設置などをホームページで案内している。また、インターネットを利用できない人には、ファックスなどで対応している。	継続実施	【課題】 交通機関のアクセスが悪い。 【改善案】 バスの増便が計れるように、当館の景観を観光スポットとして宣伝し、来場者を増やすように努める。
C. ミュージアムショップ	・利用者満足度とニーズの把握状況 ・結果の反映状況	ミュージアムショップの充実	売店の利用者には好評である。	継続実施	【課題】 特になし。 【改善案】
有識者所見		・改善策に沿って交渉してください。企画展時にも。【戸枝】 ・高齢者対策として、文字の大きさ、指向性の高いスピーカーの利用など、車いす対策以外の方策にも取り組んでほしい。ボランティアの方々にモニターになってもらい、改善策を検討するのは一策かもしれない。【村井】			
4.財源					
①予算の確保					
A. 入場料収入、その他の事業収入	・当初計画に対する収入の達成状況 ・その他の収入の状況	達成率:100%	・入場料収入の達成率:98% ・その他の収入の達成率:308% <内訳> 教育施設使用料 自動販売機等電気料 傷害保険料 (公財)日本海事科学振興財団支援金	達成率:100%	【課題】 特になし。 【改善案】
有識者所見		・目標値に向かい実施してください。【戸枝】			
②館独自の財源獲得					
A. 外部助成金等の獲得	・獲得計画に対する達成状況	前年度並みの獲得件数	1件 (公財)日本海事科学振興財団	前年度並みの獲得件数	【課題】 地域連携巡回展において1件の外部助成金を得ているが、助成の条件が年々厳しくなっている。 【改善案】 助成の条件に合致した企画展を計画し、助成金の獲得に努める。
有識者所見		・改善策に沿って、検討・計画を作成してください。【戸枝】 ・お金だけでなく、人的支援や物的支援など、多様な支援体制を評価できる指標に変更すべき。(全館共通)【村井】			
5.収集・保存及び活用					
①資料の管理と収集					
A. 収蔵点数と収集点数	・収蔵資料の件数と点数 ・新収集資料の件数と点数		・収蔵資料 文書・美術工芸・民俗・写真・絵葉書:2099件、28,132点 考古:40箱(整理箱) ・新収蔵資料 1件、1点		【課題】 資料の増加に伴い、収蔵庫内の機能的な収納と管理。 【改善案】 継続的に資料を整理し、収納棚の有効活用を図る。
B. 登録	・収蔵資料の管理(台帳等整備)状況	収蔵資料の台帳登録による管理	寄付資料1点を台帳に登録した。	継続実施	【課題】 特になし。 【改善案】
C. 維持管理と修復・保存処理	・定期的な維持管理の実施状況 ・資料の修復作業・保存処理の状況	定期的な維持管理と修復作業・保存処理の実施	・維持管理 温湿度の日常点検を実施している。 ・資料の修復作業、保存処理 今年度未実施。	継続実施	【課題】 予算の確保。 【改善案】 毎年、継続的に予算要求する。
有識者所見		・収蔵庫整備は必要です。【戸枝】			
②資料の活用					
A. 要望に応じた貸出等	・研究や展示等、資料の貸出状況	前年度並みの資料貸出件数	・実物資料:5件(増減なし) ・写真資料:27件(7件増) ・学習キット:2件(1件減)	前年度並みの資料貸出件数	【課題】 学習キットの利用が少ない。 【改善案】 ホームページで学習キットの利用を促す。また、野田市小・中学校の校長会において学習キットの利用をPRする。
有識者所見		・継続してください。改善案に沿って効果を上げてください。【戸枝】 ・学習キットに関しては、開発時の利用ニーズをきちんと把握してからに取り組むことが肝心。利用促進に苦心し時間を割くのは本末転倒ではないか。今後の開発には十分に留意すべき。【村井】			
③図書室の公開					
A. 図書資料の閲覧	・閲覧システムの構築状況 ・利用状況と利用者満足度	図書閲覧などの実施	・図書担当を決め、閲覧や貸出ができる体制を整えている。 貸出:12件 34冊	継続実施	【課題】 特になし。 【改善案】
有識者所見		・継続してください。②と連携し、PRはどうか。【戸枝】			

大項目		自己評価				課題と改善案
中項目						
細目	評価の視点	H26目標値	結果・所見	H27目標値		
6.調査・研究						
①調査事業						
A. 調査事業の件数	・使命に基づく調査研究の実施状況	前年度並みの調査事業件数	8件 職員及び当館展示協力員が各自でテーマを設定し、使命に基づいた調査・研究を行っている。	前年度並みの調査事業件数	【課題】 特になし。 【改善案】	
有識者所見		・結果所見を継続してください。館の財産となります。【戸枝】				
②外部との調査・研究						
A. 外部との調査研究の件数	・共同研究等の実施状況	共同研究等の実施	今年度未実施	共同研究等の実施	【課題】 外部団体などとの共同研究。 【改善案】 今後、外部団体などと共同して調査・研究を行う環境をつくり、ホームページなどで募る。	
有識者所見		・改善案に沿って実施してください。複数年の共同研究も考えられます。【戸枝】 ・ホームページで募るよりも、人的ネットワークからきっかけをつくるべき。下記の地域連携巡回展は該当しないのか？【村井】				
③研究成果の発表						
A. 展示への反映	・展示への反映状況 ・普及事業への反映状況	研究成果を反映させた展示・普及活動の実施	・展示事業 1年間、調査・研究してきた成果を地域連携巡回展「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山」で反映した。 ・普及事業 当館展示協力員が研究成果を「研究報告」に掲載するとともに、「博物館セミナー」で発表した。	継続実施	【課題】 特になし。 【改善案】	
有識者所見		・継続してください。【戸枝】				
7.展示						
①常設展示						
A. 展示の更新と保守・点数	・展示替の実施状況 ・保守・管理の実施状況	前年度並みの展示替回数	・展示替 10回(1回増) <内訳> 2階企画展示室:4回 3階多目的室:6回 ・保守・管理 毎日、展示室の温度計と湿度計を点検し、展示資料の管理を行っている。	前年度並みの展示替回数	【課題】 湿度の調節が自由にできない機械になっている。そのため、夏場は湿度が高く、冬場は湿度が低くなってしまふ。 【改善案】 機械設備員と相談しながら、応急処置を執る。また、湿度調節の方法を検討していく。	
B. 満足度	・利用者満足度の把握状況 ・結果の反映状況	アンケート調査の実施	・満足度 アンケートの項目に、来館者の意見・要望等の欄を設け、来館者の声を具体的に聴取している。その結果、川の歴史について興味深かったという意見が多かった。 ・結果の反映 来館者の意見・要望に対して、応えられるものは速やかに対処している。そして、その対応をカードに記載し、掲示している。	継続実施	【課題】 館内が暗いという意見が多い。 【改善案】 当面はスタンド式の蛍光灯を各所に設置し、展示資料を明るくしている。しかし、展示室全体の明るさを増すためには、蛍光設備の改修が必要であるので、来館者の要望として継続的に予算要求をしていく。	
有識者所見		・展示替えは資料保存と展示室の目先を変え、マンネリ感をなくす。広報にも利用します。【戸枝】 ・空調機不調は資料保全上心配です。カビ発生には、注意してください。除湿加湿器等も応急的に考えて下さい。【戸枝】 ・館内照明については、展示室の雰囲気、展示演出効果、展示資料の見やすくなるなど考える必要。今後、人感スイッチなどの導入も検討したい。【戸枝】 ・空調設備のリニューアル予算が確保できるよう、県側に期待したい。【村井】				
②企画展示(変更)						
A. 企画数、利用者数、満足度	・実施状況 ・年齢・地域等入場者の動向把握 ・来館者満足度の状況	・前年度並みの企画数 ・前年度を上回る入場者数 ・「非常に良かった」「良かった」が80%以上	1回 13,940人(642人増) ・年齢別 60歳代 27% 50歳代・70歳代以上 17% ・地域別 千葉県 38% 埼玉県 32% 茨城県 11% ・「非常に良かった」「良かった」98%	・前年度並みの企画数 ・前年度を上回る入場者数 ・「非常に良かった」「良かった」が80%以上	【課題】 特になし。 【改善案】	
有識者所見						

大項目		自己評価			課題と改善案
中項目	細目	評価の視点	H26目標値	結果・所見	
③企画展示(変更なし)					
A. 企画数、利用者数、満足度	<ul style="list-style-type: none"> 実施状況 年齢・地域等入場者の動向把握 来館者満足度の状況 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度並みの企画数 前年度の同時期を上回る入場者数 「非常に良かった」「良かった」が80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 9回(2回減) 入場者数及び満足度 地井紅雲版画展－白と黒の世界part2－ 26,969人(1,622人減) 87% コーナー展「浮世絵に描かれた富士山」 17,777人(1,897人増) 92% 2014国際博物館の日記念事業 昔のくらし展 12,316人(947人増) 94% パネル展「写真で見る日本の城」 24,729人(1,914人増) 94% 関宿城写生コンクール作品展 5,034人(1,911人増) パネル展「戦国武将・築田氏の世界」 5,690人(444人減) 92% 凧の競演 7,017人(453人増) 100% 第15回関宿城百景写真展 6,066人(940人増) 地井紅雲版画展－白と黒の世界part3－ 8,120人(341人減) 98% 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度並みの企画数 前年度の同時期を上回る入場者数 「非常に良かった」「良かった」が80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 【課題】 入場者数は、地井紅雲版画展・パネル展「戦国武将・築田氏の世界」が減少している。 【改善案】 入場者を増やすため、展示事業がメディア機関に取り上げられるよう、展示の内容を充実させる。
有識者所見					
④館外での展示					
A. 企画数、利用者数、満足度	<ul style="list-style-type: none"> 実施状況(要望件数等) 利用者が満足しているか 	館外での展示の実施	<ul style="list-style-type: none"> 2回 地域連携巡回展「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山－海運へのターニングポイント－」(流山市立博物館) 3,554人 出前展示 パネル展「戦国期から江戸期の関宿」(さわやかちば県民プラザ) 27,349人 97% 	館外での展示の実施	<ul style="list-style-type: none"> 【課題】 特になし。 【改善案】
有識者所見		・目標値に向かい進めてください。貸出キットもともにPRできれば良いと思います。【戸枝】			
⑤他館との合同企画による展示					
A. 企画数、利用者数、満足度	<ul style="list-style-type: none"> 実施状況(ネットワーク) 利用者が満足しているか 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度並みの企画数 前年度の同時期を上回る入場者数 「非常に良かった」「良かった」が80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 1回 地域連携巡回展「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山－海運へのターニングポイント－」(千葉県立関宿城博物館) 13,940人 98% (流山市立博物館) 3,554人 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度並みの企画数 前年度の同時期を上回る入場者数 「非常に良かった」「良かった」が80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 【課題】 特になし。 【改善案】
有識者所見		・目標値に向かい進めてください。貸出キットもともにPRできれば良いと思います。【戸枝】 ・今後の活動にも期待している。【村井】			

大項目		自己評価			課題と改善案
中項目	細目	評価の視点	H26目標値	結果・所見	
8.教育普及事業					
①参加体験事業					
A.回数と参加者数、満足度	<ul style="list-style-type: none"> 種類と回数、参加者数 参加者は満足しているか 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度並みの回数 参加者数の定員充足率が80%以上または前年度を上回る参加者数 「非常に良かった」「良かった」が80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 35回(4回増) そば打ち(6回) 59人(55%) 100% 小麦まんじゅうづくり(4回) 77人(64%) 100% 投網漁と川魚料理(1回) 17人(85%) 100% こんにゃくづくり(1回) 27人(90%) 100% 鷹菜漬け(4回) 29人(73%) 100% 河川敷のいきものさがし(1回) 2人(10%) 飛ばせ水ロケット(1回) 9人(45%) 100% 関宿城下を歩こう(1日コース)(3回) 96人(107%) 100% 関宿城下を歩こう(半日コース)(2回) 20人(33%) 100% 版画年賀状教室(1回) 10人(100%) 100% 大福帳型ミニテキストを作ろう(5回) 55人 関宿城新春たこあげ(1回) 94人(169人減) 歴史散歩(1回) 24人(96%) 100% 第16回関宿城将棋大会(2回) 134人(105%) 関宿城で初日の出を見よう(1回) 35人(88%) 関宿城まつり、関宿城さくらまつり(1回) 18,000人(5,000人減) 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度並みの回数 参加者数の定員充足率が80%以上または前年度を上回る参加者数 「非常に良かった」「良かった」が80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 【課題】「河川敷のいきものさがし」の参加者数が圧倒的に少ない。 【改善案】小学生が夏休みの自由研究として取り組めるような内容にし、自然観察のおもしろさを伝える。
有識者所見	<ul style="list-style-type: none"> 地元に関係する事業を多く開催されている。リピーターを大切に、館のファン層を増やすようにしましょう。【戸枝】 				
②講演会・講座					
A.回数と参加者数、満足度	<ul style="list-style-type: none"> 種類と回数、参加者数 参加者は満足しているか 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度並みの回数 参加者数の定員充足率が80%以上 「非常に良かった」「良かった」が80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 12回(2回減) 古文書を読む<入門編>(2回) 40人(67%) 100% 古文書を読む<初級編>(2回) 58人(97%) 100% 通運丸で結ばれた関宿・野田・流山(1回) 40人(80%) 96% 博物館セミナー(7回) 142人(68%) 95% 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度並みの回数 参加者数の定員充足率が80%以上 「非常に良かった」「良かった」が80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 【課題】博物館セミナーの参加者が少ない。 【改善案】博物館セミナーの内容が歴史系ばかりでなく、自然系や河川土木系も含まれているので、ジャンル名を明記して広報する。
有識者所見	<ul style="list-style-type: none"> 改善案に沿って実施してください。外部講師の招聘も考える。広報し、参加増を図るようにしましょう。初回来館者も増えると思います。【戸枝】 広報にも力を入れ、新規利用者が獲得できるプログラムにも、今後も継続して挑戦してほしい。【村井】 				

大項目		自己評価			課題と改善案
中項目		H26目標値	結果・所見	H27目標値	
細目	評価の視点				
9.情報の発信					
①県民への直接的情報提供					
A. 電話・来館面接等	・件数と対応状況	前年度並みの手紙及びメールによる質問の件数	手紙及びメール 6件(6件減) ・質問の内容 関宿藩について 流し堀について 唐箕について 豊臣秀吉の関宿宿泊について 下利根川航路について 安政江戸地震について ・対応状況 時間をおかずに、手紙及びメールで回答している。 電話 79件 ・対応状況 電話での質問は、随時対応している。	前年度並みの手紙及びメールによる質問の件数	【課題】 質問件数の減少。 【改善案】 質問に対して迅速かつ、誠実に答えるようにする。
有識者所見	・質問の丁寧な対応では、館の印象を高め、ファン層を増やします。質問や回答は整理し、全員に共有してください。【戸枝】				
②メディア					
A. 館事業(含調査研究)の情報提供	・提供件数 ・掲載件数の状況	・前年度並みの提供件数 ・前年度を上回る掲載件数	・提供件数 35か所/月(2か所/月増) 26件/随時 ・掲載件数 289件/年(93件/年減)	・前年度並みの提供件数 ・前年度を上回る掲載件数	【課題】 掲載件数の減少。 【改善案】 情報提供において事業内容が分かりやすく、メディアや情報誌の担当者が興味を持つような記載にする。
有識者所見	・改善策に沿って実施してください。最近露出件数が増えたと思います。【戸枝】				
②ホームページ					
A. ホームページによる情報発信	・更新件数 ・資料登録件数の状況 ・アクセス数の状況	・前年度を上回る更新件数 ・前年度並みの資料登録件数 ・前年度を上回るアクセス数	・更新件数 269件/年(178件/年減) ・資料登録件数 5,658件(増減なし) ・アクセス数 3,513件/月(1,111件/月増)	・前年度を上回る更新件数 ・前年度並みの資料登録件数 ・前年度を上回るアクセス数	【課題】 更新件数の減少。 【改善案】 現在、更新作業を一人で行っているが、複数的人数で更新できるような体制にする。
有識者所見	・どのくらいの人数がホームページを見て来館しているのか、数値化する。【村井】 ・どういう情報にアクセス数が多いのかを調べることが可能であれば、掘り下げて調査する。【村井】 小さな館でありながら、1日1回更新を継続して実施しているなど、努力が伺える。今後もがんばってほしい。【村井】 ・どのくらいの人数がホームページをみて来館しているのか、数値化する。【飯田】 ・どういう情報にアクセス数が多いのかを調べることが可能であれば、掘り下げて調査する。【飯田】				
③刊行物					
A. 印刷物による広報	・種類と部数 ・配付等の状況	・前年度並みの種類と部数 ・前年度並みの配布先	・種類と部数 <内訳> 案内リーフレット:15,000部 「関宿城下を歩こう」リーフレット:10,000部 地域連携巡回展ポスター:600枚 地域連携巡回展チラシ:70,000枚 地域連携巡回展図録:700部 地域連携巡回展解説リーフレット:2,000部 啓発用ポスター:500枚 啓発用チラシ:50,000枚 研究報告:200部 ・配布等の状況 配布計画を策定し、県内及び県外近隣の公民館・図書館・博物館などの社会教育機関や大学などの学校教育機関へ配布している。	・前年度並みの種類と部数 ・前年度並みの配布先	【課題】 特になし。 【改善案】
有識者所見	・配付先を常に意識し、配付時期を考えてください。【戸枝】 例)学校等へ長期休暇期間に送付しても見る機会がない。 ・発行種類と部数よりも、その効果分析が重要だと思う。評価の視点や目標値の見直しが必要。(全館共通)【村井】				

大項目		自己評価			課題と改善案
中項目	細目	評価の視点	H26目標値	結果・所見	
10. 県民参画					
① 県民との協働					
A. ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア活用システムの構築 登録者数と活動状況 育成のための研修等の実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度並みの登録者数と活動延べ人数 前年度並みの研修回数 	<ul style="list-style-type: none"> 登録者数と活動状況 21人(1人増) 展示解説: 87回 延べ87人 資料整理: 97回 延べ97人 古文書の解説: 19回 延べ144人 そば打ちの指導: 6回 延べ7人 「昔のくらし展」における道具体験の指導: 14回 延べ14人 育成のための研修等の実施状況 古文書研究会: 19回 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度並みの登録者数と活動延べ人数 前年度並みの研修回数 	<p>【課題】「昔のくらし展」における道具体験の指導者が高齢で、しかも一人しかいないので、人材を募集する必要がある。</p> <p>【改善案】友の会会員に募集を呼びかけたり、ホームページ等で公募する。</p>
B. 県民からの情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 情報入手体制の状況 対応状況 	情報入手および対応の実施	不定期に電話又はチラシなどによる情報提供があり、対応している。	継続実施	<p>【課題】 特になし。</p> <p>【改善案】</p>
C. 友の会等	<ul style="list-style-type: none"> 会員数(増減) 活動状況(館との連携・単独事業) 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度を上回る会員数 前年度並みの単独事業数 	<ul style="list-style-type: none"> 79人(8人減) 館との連携 地域連携巡回展内覧会の受付・案内 地域連携巡回展解説会の案内 野外講座における参加者の人員点呼・安全確保 単独事業 4事業 <内訳> 「歴史と文化を探る 第3回歴史探訪」 「ミニ門松作り」 「ダイヤ凧作りと凧揚げ」 「熱気球作り」 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度を上回る会員数 前年度並みの単独事業数 	<p>【課題】 会員数の減少。</p> <p>【改善案】 会員が実施してほしいイベントをアンケートで調査し、魅力ある事業を企画する。</p>
有識者所見	ボランティア、友の会会員の意識は高く、事業への参画力もある。【戸枝】				
② 外部との連携・調査					
A. 実施の状況	<ul style="list-style-type: none"> 受入態勢等の構築状況 実施状況 	受入態勢等の実施	今年度未実施	受入態勢等の実施	<p>【課題】 なかなか外部機関と連携して調査する機会がない。</p> <p>【改善案】 近隣周辺の外部機関と連携して調査できるような環境作りを目指す。</p>
有識者所見	改善案について、近隣周辺の活動状況を調査し、連携の可能性を探ってください。【戸枝】				
11. 人材育成					
① 博物館実習					
A. 回数・人数	<ul style="list-style-type: none"> 受入態勢等の構築状況 回数、校数と参加者数 	前年度並みの学校数と参加者数	年間1回の受入 7月23日～31日: 2校、2人	前年度並みの学校数と参加者数	<p>【課題】 特になし。</p> <p>【改善案】</p>
有識者所見	立地条件から実習希望者が少ないかもしれません。【戸枝】				
② 教員等研修					
A. 回数・人数	<ul style="list-style-type: none"> 受入態勢等の構築状況 回数、校数と参加者数 	受入態勢等の実施	2回 中学校 3校 4人	受入態勢等の実施	<p>【課題】 特になし。</p> <p>【改善案】</p>
有識者所見	継続してください。立地条件から研修希望者が少ないかも知れません。【戸枝】				
③ 職場体験学習・インターンシップ					
A. 回数・人数	<ul style="list-style-type: none"> 受入態勢等の構築状況 回数、校数と参加者数 	前年度を上回る受入の回数、学校数と参加者数	0回(6回減)	前年度を上回る受入の回数、学校数と参加者数	<p>【課題】 参加校の減少。</p> <p>【改善案】 日程調整がうまくいかなかったため、職場体験学習の希望校から早めに連絡がもらえるようお願いする。</p>
有識者所見	継続してください。立地条件から研修希望者が少ないかも知れません。【戸枝】 まずは、減少理由を調査すべき。【村井】				

大項目		自己評価			課題と改善案
中項目	細目	評価の視点	H26目標値	結果・所見	
12. 県民等からの依頼による学習支援					
① 展示等の活用					
A. 解説の回数、利用者数と満足度	<ul style="list-style-type: none"> 回数と利用者数 利用者ニーズの把握状況 	前年度を上回る解説の回数と利用者数	120回(33回増) 3,099人(370人増)	前年度を上回る解説の回数と利用者数	【課題】 特になし。 【改善案】
有識者所見		・目標値に向かい、進んでください。展示解説は、展示理解に有効です。【戸枝】			
② 館内での講座・講演会					
A. 回数、利用者数と満足度	<ul style="list-style-type: none"> 回数と利用者数 利用者ニーズの把握状況 	前年度並みの回数と利用者数	1回(増減なし) 36人(25人増)	前年度並みの回数と利用者数	【課題】 特になし。 【改善案】
有識者所見		・目標値に向かい、進んでください。【戸枝】			
③ 学校連携					
A. 学校団体の受入	<ul style="list-style-type: none"> 受入校数と回数、人数 利用者ニーズの把握状況 	前年度を上回る学校数と人数	19校(2校増) 1,150人(83人増) <内訳> 小学校 13校 945人 大学 5校 180人 特別支援学校 1校 25人	前年度を上回る学校数と人数	【課題】 特になし。 【改善案】
B. 出前授業	<ul style="list-style-type: none"> 実施校数と回数、人数 利用者ニーズの把握状況 	前年度を上回る学校数と人数	0校(1校減)	前年度を上回る学校数と人数	【課題】 実施校の減少。 【改善案】 ホームページに出前授業を受け付けていることを告知する。また、校外学習の視察に来た先生方に、出前授業が可能であることをPRする。
有識者所見		<ul style="list-style-type: none"> ・大学5校の目的は何でしょうか。【戸枝】 ・改善案に沿って進んでください。貸出キットの存在と利用について、同時にPRしたらどうでしょうか。【戸枝】 ・まずは、減少理由を調査すべき。【村井】 			
④ 外部講師依頼					
A. 依頼の状況、回数と人数	<ul style="list-style-type: none"> 支援体制の状況 回数と参加者数 利用者ニーズの把握状況 	前年度を上回る依頼回数と参加者数	4回(3回減) 177人(155人減) <内訳> 生涯大学校 1回 25人 公民館 1回 104人 図書館 1回 36人 博物館 1回 12人	前年度を上回る依頼回数と参加者数	【課題】 依頼回数と参加者数の減少。 【改善案】 テーマを増やしたり、内容を充実させて魅力ある講演に努める。
有識者所見		・改善案に沿って進んでください。【戸枝】			

大項目		自己評価			課題と改善案
中項目	細目	評価の視点	H26目標値	結果・所見	
13.地域づくりへの支援					
①地域との連携事業					
A. 機関・地域住民等との連携	<ul style="list-style-type: none"> 実施状況(種類と件数) ニーズの把握の状況 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度並みの事業件数 各事業の定員充足率が90%以上。または前年度を上回る来場者数 	2件 <ul style="list-style-type: none"> 日本将棋連盟関根金次郎支部との連携 <関宿将棋大会> 大人の部:64人(100%) 子どもの部:70人(109%) 野田市関宿商工会青年部、野田市関宿商工会との連携 <関宿城さくらまつり・関宿城まつり> 18,000人(5,000人減) 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度並みの事業件数 各事業の定員充足率が90%以上。または前年度を上回る来場者数 	【課題】「関宿城さくらまつり・関宿城まつり」における来場者の減少。 【改善案】ホームページに色々な催し物の実施状況を掲載し、まつりの様子を知ってもらうようにする。
有識者所見	・目標値に向かい、進んでください。改善策に沿って実施してください。【戸枝】 ・まずは、「関宿城さくらまつり・関宿城まつり」の参加人数の減少理由を調査すべき。【村井】				
②観光資源としての活用					
A. 県外団体来館数	<ul style="list-style-type: none"> 団体数 地域等の傾向 	前年度を上回る県外団体来館数	55団体(8団体減) <内訳> 埼玉県 24団体 茨城県 21団体 東京都 6団体 群馬県 2団体 栃木県 1団体 神奈川県 1団体	前年度を上回る県外団体来館数	【課題】来館数の減少。 【改善案】当館の案内リーフレットを旅行会社等に送り、設置してもらうようお願いする。
B. 外国人入場者数	<ul style="list-style-type: none"> 利用者数 地域等の傾向 	前年度より上回る入場者数	200人(66人増)	前年度より上回る入場者数	【課題】特になし。 【改善案】
有識者所見	・団体の利用実態を分析し、添乗員等へのPRを行い、団体誘致を図る。改善策に沿って実施してください。【戸枝】 ・県庁と協力して、観光コースの開発を推進する。【村井】				